

	2013年12月	2014年1月	2014年2月	最近の経済動向
世界	-7日・WTO 閣僚会合①・貿易円滑化②農業補助金③ 途上国支援で大筋合意 -トバイ原油4日 110.4ドル、7日 103.65ドル -11月:世界半導体販売 6.8%増	-13年:世界新車販売 3%増、PC10%減 -14年:GDP IMF(世銀):世界 3.7(3.2)、日 1.7(1.4)、米 2.8(2.8)、ユーロ 1(1.1)、中国 7.5(7.7) -トバイ原油 23日 104.7ドル -12月:半導体販売 7.7%増、10-12月タブレット 28.2%増	-トバイ原油 14日 105.6ドル	・欧州経済は長期低迷に底打ち傾向。米経済は消費堅調で拡大基調。中国経済は減速も7%台成長維持。フィリピン、ベトナム、インドネシア、マレーシアは5~6%成長、インド4%、タイ2%、シンガポール再びマイナス。日本経済は回復基調。
日本	-GDP:2014年度予測 1.4%、名目 3.3%、500兆円 -政策:産業競争力強化法成立、経済対策 18.6兆円閣議決定、平成26年度一般会計 3.5%増 95.9兆円 -景気:12月:大企業製造業景況感+16 -株価:3日 15,749、16日 15,152、30日 16,291 -雇用:11月:失業率 4.0%前月比横ばい4ヶ月連続 -所得:11月:勤労者世帯収入 1.1%減 -消費:11月:消費支出 0.2%増、小売販売 4%増、新車販売 16.1%増、住宅着工 14.1%増、13年:新車販売 0.1%増 -受注:11月:機械 8.9%増、産業機械 13.5%減、工作機械 15.4%増、国内 39.3%増 -生産:11月:鉱工業 4.8%増、在庫 5.1%減、前月比 0.1%増、四輪車 10.2%増、建設機械出荷 22.8%増、 -貿易:26日1ドル 104.7円、26日1ユーロ 143.3円、11月:輸出 18.4%増、輸入 21.1%増、赤字 1.3兆円 11月最大 -投資:11月:機械受注民需 16.6%増、13年度:設備 13.1%増、海外投資 22.9%増	-GDP:10-12月:前期比 0.3%増、年率 1%増、消費 0.5%、住宅 4.2%、投資 1.3%、輸出 0.4% -株価:8日 16,121、31日 14,914 -雇用:ルネサス15年までに5,400人追加削減、12月:失業率 3.7%前月比 0.3ポイント減、13年:4%、0.3ポイント改善 -所得:12月:給与総額 1.1%減(名目 0.8%増) -消費:12月:消費支出 0.7%増、小売売上 2.6%増、車販売 25.0%増、住宅着工 18%増、13年:車販売 0.1%増 -受注:12月:産業機械 5.7%減、工作機械 28.1%増、2013年:工作機械 7.9%減 -貿易:8日1ドル 105.0円、8日1ユーロ 143.0円、12月:輸出 9.5%増、輸入 15%増、2013年貿易赤字 11.5兆円 -生産:12月:鉱工業 7.3%増、在庫 4.3%減、前月比 1.1%増、建設機械出荷 0.9%減、13年:車国内生産 3.1%減 -収益:12月期:営業益:キヤノン横這い 3,200億円、4-12月:純益:日立 2.5倍、トヨタ 2.4倍、日産 9.5%ホンダ 39%増、コマツ 27%増、富士通ゼネラル 6%増、ダイキン 95.6%増 -投資:10-12月:機械受注:前期比 1.5%増、	-株価:4日 14,008、18日 14,843 -雇用:ソニー 5,000人削減 -消費:1月:新車販売 29.4%増、 -受注:1月:工作機械 39.6%増、 -貿易:12日1ドル 102.5円、12日1ユーロ 139.7円 -収益:4-12月:経常益:製造業 83%増、営業益:東芝 56%増、マツダ 6倍、日揮 25%増、最終益:パナソニック 2,430億円、ソニー 111億円、シャープ 177億円、富士通 23億円	(前々月)・GDP7-9月は1.9%と4期連続十。失業率4.0%で横這。個人所得やや回復、住宅投資・車販売好調、個人消費は回復傾向。輸出は円高是正等で二桁増。受注、生産、投資回復傾向。経常益4-9月期上場企業 42%増、自動車、機械・プラント好調、電機回復。株価回復傾向。回復持続、雇用拡大、財政赤字の縮小が課題。貿易収支赤字が懸念材料 (前・当月)・GDP10-12月は1%と鈍化5期連続十。失業率 3.7%に低下。個人所得伸び悩み、住宅投資・車販売駆込みで好調、個人消費は回復傾向。輸出は円高是正等で約二桁の伸び。受注、生産、投資回復基調。経常益 4-12月製造業 83%増、自動車、機械・プラント好調、電機回復。株価やや低下。回復持続、財政赤字の縮小が課題。貿易収支赤字が懸念材料
アジア・大洋州	-株価:上海 2日 2,183、3日 2,250、27日 2,090 -中国:11月:小売売上 13.7%増、新車販売 14%増、輸出 12.7%増、輸入 5.3%増、対中投資 2.4%増、鉱工業生産 10.0%増、製造業景況感指数 51.4 横這 -韓国:12日政策金利据置(2.5%)、11月:輸出 0.2%増、輸入 0.6%減 -台湾:11月:輸出前年同月比横ばい、鉱工業生産 0.1%減、10-12月:最終損益:エプソン 263億円、HTC53億円 -東南アジア6カ国:11月:新車販売 14%減 -フィリピン:12日政策金利据置 3.5%、11月新車販売 9%増 -ベトナム:11月:新車販売 6%増 -インドネシア:11月:消費者物価 8.37%増、新車販売 8%増 -タイ:9日下院解散、11月:自動車生産 29%減、新車販売 37%減 -マレーシア:11月:新車販売 2%減 -インド:18日政策金利 7.75%に据置、11月:新車販売 14%減、卸売物価 7.5%	-政策:ASEAN 最低賃上げ:ベトナム 1月 15%増、マレーシア 中小企業、カンボジア 18年 -株価:上海 8日 2,051、20日 2,003、23日 2,059 -中国:12月:車販売 17.9%増、輸出 4.3%増、輸入 8.3%増、鉱工業生産 9.8%増、製造業景況感 51%、0.4ポイント減、GDP:10-12月 7.7%、13年7.7%、固定資産 19.6%小売 13.1% -韓国:12月:輸出 7.1%増、輸入 3.0%増、10-12月:GDP 3.9%、営業利益:LG2倍、サムスン 6%減、13年:GDP 2.8%、消費 1.9%増、営業利益:サムスン 26.6%増、現代自 1.5%減 -台湾:12月:鉱工業 5.1%増、輸出 1.9%減、輸入 10.1%増、10-12月:GDP 2.9%12月期:純益:メディアテック 77%増 -東南アジア6カ国:13年:新車販売 2%増 -フィリピン:10-12月:GDP 6.5%、13年:新車販売 15%増 -ベトナム:10-12月:GDP 6%増、13年:輸出 69.2%増衣料品、スマホ、新車販売 19%増 -インドネシア:10-12月:GDP 5.7%、13年新車販売 10%増 -シンガポール:10-12月:GDP 2.7%減 -マレーシア:10-12月:GDP 5.1%、消費 13年:車販売 4%増 -タイ:非常事態 12月、車生産 28%減、10-12月:GDP 2.4% -インド:28日政策金利 0.25%増 8%へ、12月:新車販売 13%減、卸売物価 6.16%増、13年:消費者物価 8.4%増	-株価:上海 5日 2,028、19日 2,132 -中国:1月:新車販売 6%増、輸出 10.6%増、輸入 10.0%増、対中直接投資 16.1%増、製造業景況感 50.5%、0.5ポイント減、10-12月:純利益:レノボ 30%増 -韓国:13日政策金利据置(2.5%)、1月:輸出 0.2%減、輸入 0.9%減 -台湾:1月:輸出 5.3%減、輸入 15.2%減、10-12月:純益:ASUS 3%減、12月期:最終損益:HTC44億円赤字 -シンガポール:13年:GDP 3.7%増 -フィリピン:6日:政策金利 3.5%据置 -インドネシア:1月:消費者物価 8.2%増、13年:GDP:5.78% -タイ:12月:輸出 1.9%増、13年:輸出 0.3%減 -インド:1月:新車販売 11.7%減、	(前々月)・中国は 10-12月GDP7.7%とほぼ横這、投資・消費高水準維持、輸出回復、製造業景況感、株価低水準上下、企業業績回復。韓国、輸出回復傾向、消費・投資で成長維持、企業業績概ね好調。台湾、輸出はやや低迷、生産はほぼ横這、企業業績明暗。直近のGDP、フィリピン7%台、ベトナム6%台、インドネシア、マレーシア5%台成長。タイ、シンガポールはマイナス成長。インドは物価上昇傾向、車販売、生産低迷で4%台成長 (前・今月)・中国は 10-12月GDP7.7%とほぼ横這、投資高水準、消費・生産堅調、輸出回復、製造業景況感やや低下、株価低水準上下、企業業績回復。韓国、輸出回復傾向、消費・投資で成長維持、企業業績概ね好調。台湾、輸出はやや低迷、生産はやや回復、企業業績明暗。直近のGDP、フィリピン、ベトナム6%台、インドネシア、マレーシア5%台成長。タイ2%台、シンガポールはマイナス成長。インドネシアは物価高騰、インドは物価上昇傾向、車販売、生産低迷で4%台成長

北米	<p>-景気:11月:製造業景況感57.3、0.9ポイント上昇 -財政・金融:18日金融量的緩和縮小1月から(証券購入1月850→750億ドル)ゼロ金利継続、14年度予算上院可決 -株価:12日15,739、26日16,479、 -雇用:11月:失業率7%、0.3ポイント低下、20.3万人増、政府機関再開 -所得:11月:1人当平均賃金2%増 -消費:11月:小売売上高3.9%増、前月比0.4%増、個人消費3.5%増、前月比0.5%増、新車販売8.9%増、住宅着工前月比22.7%増、新築住宅販売16.6%増、前月比2.1%減、中古住宅販売前月比3.2%減 -受注:11月:耐久消費財5.3%増、前月比3.5%増 -生産:11月:鉱工業前月比1.1%増 -貿易:11月:輸出5.7%増、輸入1.7%減 -収益:9-11月:最終益:マイクロン374億ドル黒字、オラクル1%減 -投資:11月:設備稼働率79.0% 0.8ポイント増、13年:M&A 8%増、1兆ドル</p>	<p>-GDP:10-12月:前期比年率3.2%増、消費3.3%、輸出11.4%、投資▲9.8%、政府▲4.9 -景気:15日区連銀、大部分の地区、業種で拡大 -財政・金融:29日FRB量的緩和縮小継続、月間100億ドル縮小650億ドルへ -株価:7日16,530、31日15,698 -雇用:12月:失業率6.7%、0.3ポイント低下、インテル社員5%削減、TI1,100人削減 -消費:12月:消費支出3.6%増、小売売上高4.1%増、新車販売0.3%増営業日少、住宅着工1.6%増前月比9.8%減、13年:新車販売7.6%増、新築販売16.4%増、 -生産:12月:鉱工業前月比0.3%増5ヶ月＋ -貿易:12月:輸出0.1%増、輸入0.9%増 -収益:10-12月:純利益:主要500社7%増、IBM6%増62億ドル、GE5%増4,300億円、インテル6%増2,740億円、TI94%増、AMD8,900万ドル黒、アップル0.1%減1.34兆円、クアルコム2%減、ボーイング26%増1,260億円、キャピラ44%増、13年:純利益:フォード26%増7,400億円</p>	<p>-景気:1月:製造業景況感51.2前月比5.2ポイント減少 -財政・金融:11日FRBイエレン議長緩和縮小を維持、15日債務上限引上げ法成立 -株価:3日15,372、14日16,154、18日16,130 -雇用:1月:失業率6.6%、前月比0.1ポイント減少 -消費:1月:小売売上高2.6%増、前月比0.4%減、新車販売3.1%減、寒波 -生産:1月:鉱工業前月比0.3%減 -収益:11-1月:純利益:シスコ55%減、 -投資:1月:設備稼働率78.5% 0.4ポイント減、</p>	<p>(前々月)・GDPは7-9月4.1%増上方修正、4期連続でプラス。失業率6.7%へ。住宅やや減速、車好調もやや鈍化、個人消費は堅調。輸出は増加傾向、生産回復傾向、投資も増加傾向。企業収益7-9月4%増とやや回復、企業により斑模様。株価は上昇傾向、最高値更新。 成長持続、雇用拡大が課題。金融緩和縮小の影響が懸念材料。 (前・今月)・GDPは10-12月3.2%増、5期連続でプラス。堅調。失業率6.6%へ。住宅やや減速、車販売やや鈍化、個人消費は堅調。輸出は増加傾向、生産回復傾向、投資やや鈍化。企業収益10-12月7%増と回復傾向、企業により斑模様。株価はやや低下も高水準維持。 成長持続、雇用拡大が課題。金融緩和縮小の影響が懸念材料。</p>
欧州	<p>-GDP:14年:1.1%増 -財政・金融政策:5日英政策金利据置(0.5%)、ECB政策金利0.25%据置き -株価:英FTSE2日6,595、13日6,439、28日6,751 -雇用:11月:失業率ユーロ12.0%、独5.1%、仏10.8%、スペイン26.1%、オランダ6.9%、ポーランド10.2% -消費:11月:小売売上高:ユーロ1.3%増、独1.1%増、仏2.4%増、英2.3%増、スペイン2.1%増、ポーランド7.2%増、新車販売:欧州1.0%増3ヶ月＋、独2.0%減、仏4.0%減、英7.0%増、伊4.5%減、蘭34.3%増、スペイン15.1%増、ポーランド4.1%増、 -貿易:11月:ユーロ輸出2%減、輸入5%減、 -生産:11月:鉱工業:ユーロ2.8%増、独4.1%増、仏1.5%増、英1.9%増、伊1.5%増、蘭2.7%増、スペイン2.3%増 -投資:VW11兆円(14~18兆円)</p>	<p>-GDP:10-12月:ユーロ0.5%増、独1.4%、仏0.8%、英2.8%、伊0.8%減、蘭0.7%、スペイン0.1%減、ポーランド2.2 -財政・金融政策:9日:ユーロ政策金利据置0.25% -株価:英FTSE9日6,691、20日6,836、31日6,510 -雇用:12月:失業率ユーロ12.0%横這、独5.1%、仏10.8%、スペイン25.8%、オランダ7.0%、ポーランド10.1% -消費:12月:小売売上高:ユーロ0.1%減、独2.4%減、仏0.4%増、英3.0%増、スペイン1.2%減、ポーランド6.7%増、新車販売:欧州12.7%増、独5.4%増、仏9.4%増、英23.8%増、伊1.4%増、蘭115%増、スペイン18.2%増 -貿易:12月:ユーロ輸出4%増、輸入1%増、 -生産:12月:鉱工業:ユーロ0.5%増、独2.4%増、仏0.3%減、英1.6%増、伊0.7%減、蘭0.8%減、スペイン1.7%増 -収益:10-12月:純利益:ジーマス20%増2000億円、最終損益:フィリップス570億ドル黒、ノキア35億ドル赤、13年:純利益:ダイムラー6%増、FIAT20倍1,260億円</p>	<p>-財政・金融政策:6日英政策金利据置(0.5%)、 -株価:英FTSE4日6,449、18日6,796 -消費:1月:新車販売:欧州4.9%増、独7.2%増、仏0.5%増、英7.6%増、伊3.2%増、蘭7.1%減、スペイン7.6%増 -収益:10-12月:純利益:ASML61%増4.8億ユーロ、最終損益:エレトロラックス150億ユーロ赤、13年:営業益:タイムラ23%増1.5兆円</p>	<p>(前々月)・ユーロGDP7-9月前期比0.1%の微増。英、独、蘭、スペイン、ポーランド回復傾向。失業率は過去最悪水準続く、自動車販売は回復傾向、消費は独英仏を中心に底打ちの兆し、輸出は上下、生産は回復傾向。投資は停滞。企業業績7-9月は自動車、電機は回復傾向。株価は低水準も緩やかな回復。 信用回復、景気回復、雇用確保が課題 (前・今月)・ユーロGDP10-12月前期比0.5%、3四半期連続微増。英、独、蘭、ポーランド回復傾向。失業率は過去最悪水準続く、自動車販売は回復傾向、消費は独英仏を中心に底打ちの兆し、輸出は上下、生産は回復傾向。投資は停滞。企業業績10-12月は自動車、重電・産業機械は回復傾向。株価は低水準も緩やかな回復。</p>
中東ア	<p>-東アフリカ:8日最大級がス田開発 -ケニア:13年7-9月:GDP:4.4%</p>	<p>-トルコ:28日政策金利4.25%増12%に -南アフリカ:29日政策金利0.5%増で5.5%へ -イスラエル:13年:新車販売3.7%増</p>	<p>-トルコ1/29翌日物4.25%引上げ12% 13年:輸出0.1%増、輸入6.4%増、経常赤字6.6兆円 -南ア1/29金利0.5%引上げ5.5%へ</p>	<p>・シリア、エジプト、南スーダンで政情不安定。ロシア、アルジェリア安定化傾向。サウジアラビア、クウェートUAEは安定成長、電力等インフラ開発、石化プロジェクトに需要。トルコ、南アに米緩和縮小の影響。中東・アフリカ情勢の安定化が課題</p>
中南米	<p>-コロンビア:13年1-9月:GDP3.9%</p>	<p>-ブラジル:15日政策金利0.5%上げ10.5%へ、13年:貿易収支25.6億ドル86.8%減、自動車販売377万台0.9%減 -メキシコ:13年:自動車生産1.7%増293.3万台 -アルゼンチン:14日ペソ急落、13年:車生産3.5%増</p>		<p>・ブラジル経済は米金融緩和縮小の影響、物価上昇による金融引締めでやや下降傾向も2%台成長。メキシコ経済は資金流失、信用収縮で1%台成長。持続的成長が課題。</p>
露東欧	<p>-ロシア:11月:新車販売4%減23.2万台9ヶ月連続マイナス</p>	<p>-ロシア:12月:新車販売4%増26.4万台10ヶ月ぶり＋、10-12月GDP1.4%、13年:GDP1.3%、新車販売5%減</p>		<p>・ロシアは輸出の減少、消費、投資、生産の低迷で1%台低成長も車販売に反転兆し。持続的回復が課題。</p>